

# 第19期（令和5年度）事業報告書

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

主たる事務所の所在地 都城市吉尾町 473 番地の 1  
名称 一般社団法人霧島工業クラブ  
代表者氏名 代表理事 堀之内 芳久

## 1 事業の経過及び成果

令和5年度は、主な活動方針を①「モンゴル高専生の日本におけるインターンシッププログラム」への協力並びに雇用促進の支援 ②地域連携テクノセンターの活用による地域活性化の推進 ③例会の充実 ④産学官の緊密なネットワークづくり ⑤組織の充実とし事業を行ないました。

①については、当クラブ会員企業3社（大淀開発（株）様、マトヤ技研工業（株）様及び（株）メタル・テクノ様1名）に就労中のモンゴル高専卒業生のフォローを実施しました。また、（株）フルタイムシステム様におけるモンゴル高専卒業生の採用にあたり、支援を実施しました。

②については、平成28年4月より中小企業庁宮崎県よろず支援拠点都城サテライトが都城高専地域連携テクノセンターへ入居され、相談業務を開始されていますが、当クラブの特別会員として在籍しておられるので、都城工業高等専門学校との共同研究も含め、様々な分野で連携して活動を行いました。

③については、以下の例会及び特別講演を開催いたしました。

- ・令和5年6月度例会では、第15代都城高専校長として赴任されました田村隆弘先生に、「私とコンクリートと高専60周年」という演題にてご講演いただきました。田村隆弘校長先生は、長年、コンクリートの研究を続けてこられ、また、令和6年に都城高専が創立60周年を迎えることから、この演題となりました。

- ・令和5年9月度例会では、都城高専機械工学科教授の高橋明宏先生に「スギ材の強度予測開発の研究（副題）～スギ材の局所的な部位の変形抵抗～」という演題にて、ご講演いただきました。本テーマは、日機装株式会社の創業者である故 音 桂二郎氏が設立された一般社団法人「一樹工業技術奨励会」の2021年度の助成金交付の助成テーマに選考されたテーマですが、宮崎日機装（株）より代表取締役社長の長門祥一様並びにインダストリアル工場工場長 小島茂様にもご出席いただきました。

- ・令和5年12月度例会では、令和5年10月30日（月）に都城高専にて開催されました第3回都城高専地域交流・研究発表会において、優秀な研究発表をしました学生5名の表彰式を執り行いました。また、表彰式の後、受賞学生3名（霧島工業クラブ大賞・深山会大賞及び文化祭研究発表優秀賞）による特別講演会を開催しました。

【第3回都城高専地域交流・研究発表会の表彰式】

(1) 霧島工業クラブ大賞

『小型ピーマン選別装置の開発』 機械電気工学専攻2年 大前逸晟氏

(2) 深山会大賞

『TiO<sub>2</sub>を使った畜産の臭気改善』 物質工学科4年

(3) 文化祭研究発表優秀賞

『よみがえれ！竹の魅力！』 建築学科4年

(4) 優秀賞

『高温溶体化処理を施した 300 級マルエージング鋼の破壊特性』

機械工学科5年 加藤一圭氏

『太陽光パネル設置方法の検討』 電気情報工学科5年 田中悠聖氏

【特別講演会：(各テーマ15分間)】

(1) 霧島工業クラブ大賞

『小型ピーマン選別装置の開発』 機械電気工学専攻2年 大前逸晟氏

(2) 深山会大賞

『TiO<sub>2</sub>を使った畜産の臭気改善』 物質工学科4年 岡原賢芳氏

(3) 文化祭研究発表優秀賞

『よみがえれ！竹の魅力！』 建築学科4年 津曲風花氏

④については、都城高専地域連携センターやキャリア支援室と連携し活動を行いました。

・都城高専在校生向け就職支援講演会へ会員企業から都城高専既卒者を講師として派遣

12/13 フードテクノエンジニアリング(株) フリーザーシステム部 塚本大雅氏

12/20 (株)フルタイムシステム 開発部 足立興市郎氏

1/10 南国興産(株) 施設管理部施設管理課 科木一寿氏

1/17 (株)渡辺組 技術本部建築係 片平千陽氏・吉崎紫苑氏

・令和5年度都城高専合同企業説明会共催

日時：令和5年11月8日(水) 14:40~16:10(90分間)

場所：都城高専 第一体育館

例年、翌年インターンシップを迎える本科生3年生全員(160名)並びに翌年春より就活を開始する本科4年生及び専攻科生の参加希望者を合わせて計約200名を対象に都城高専と(一社)霧島工業クラブの共催にて合同企業説明会を開催していますが、令和5年度は令和4年度に引き続き、例年通り第一体育館に各企業のブースを設けて、学生が各企業のブースを訪問する形式で開催することができました。

学生が働くことやキャリアを考え、業界・企業の理解を深める為、人事担当者や先輩と面談をする機会として、本説明会を開催し、企業研究のメリット等の理解を図るとともに、学生が、今後より一層多角的な視点からキャリアデザインを行うための情報提供を行う目的で開催されたものですが、高専出身者の受け入れ実績のある企業、または採用やインターンシップ受け入れ計画のある企業、合計40社が参加しました。

企業紹介パンフレットを作成し事前に学生に配布後、学生は特別活動の時間にローテーション表に従い、指定された各ブース番号の企業から説明を受けました。参加した学生は興味津々で真摯に企業の方々の説明を聞いていた様子がうかがえ、また、都城高専OB・OGも学生からの質問に対し丁寧に答えていたのが印象的でした。

- ・インターンシップへの協力

都城高専からの要請を受け、吉原建設株式会社や宮崎日機装株式会社等、多くの会員企業が都城高専の本科生と専攻科生の学生を受け入れインターンシップを実施しました。

- ・高専ロボコン九州沖縄地区大会出場マシンのお披露目会開催

高専ロボコン九州沖縄地区大会出場マシンのお披露目会が、霧島工業クラブの会員企業を招待して開催され、会員企業より多くの見学者がありました。

日時：令和5年10月5日（水）17：30～19：00

場所：都城高専 第一体育館

多くの会員企業の皆様に参加いただき、実物をご覧になりながら手に触れることのできる対面式での開催となりました。各企業のエンジニアの方や高専OB・OGが学生の説明に熱心に聞き入っておられるのがとても印象的でした。また、ロボコン制作局の学生たちは、今年も、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながらのロボット制作は大変だったろうと思います。このお披露目会に向けて、地区大会出場マシンの調整を一生懸命頑張ってくれたと聞いていましたが、その成果をこのお披露目会で、十分に発揮できたのではないかと思います。

- ・第11回おもしろ科学フェスティバル後援

当クラブが後援する「第11回都城高専おもしろ科学フェスティバル」が、会員企業であるメタウォーター株式会社様、株式会社サニー・シーリング様、宮崎日機装株式会社様に実験ブースを出展していただき、9月10日（日）に都城高専にて開催されました。

今年度は2019年度以来の都城高専での開催となり、午前・午後の2部制での事前申し込み制（各子ども250名：事前申込満員）とし、大変盛況のうちにイベントを実施することができました。（総来場者数：午前：443名（子ども237名）、午後：409名（子ども219名）：計852名（子ども456名））

子どもたちも保護者の皆様も科学イベントを笑顔でとても楽しんでいただき、本イベントの様子はBTVケーブルテレビが取材に来られ、9月10日（日）のUMK「Uチェキ」で放映されました。

- ・新規卒業生やUターン希望者の就職受け入れ（特に、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けUターン希望者増加）

- ・令和5年度都城市企業立地推進ネットワーク会議

令和5年度都城市企業立地推進ネットワーク会議が11月20日（月）に都城市中央公民館にて開催されました。

⑤については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を最小限にし、現状の会員企業57社を維持することを目標としましたが、お陰様で、令和4年度より12社増え合計69社となりました。

## 2 事業内容

### (1) 産学官連携による各種プロジェクトの推進に関する事業（定款第4条1）

令和5年12月度例会では、令和5年10月30日（月）に都城高専にて開催されました第3回都城高専地域交流・研究発表会において、優秀な研究発表をしました学生5名の表彰式を執り行いました。また、表彰式の後、受賞学生3名(霧島工業クラブ大賞・深山会大賞及び文化祭研究発表優秀賞)による特別講演会を開催しました。

### (2) 工業振興施策の推進及び提言・要望に関する事業（定款第4条2）

令和5年度都城圏域産学官金交流会を令和5年7月14日（金）にホテル中山荘にて4年ぶりに開催しましたが、かつてないほど、多くの関係者の皆さまにお申し込みをいただき、情報交換会には、企業50社から84名、学校13校から23名、官公庁及び団体11団体から25名の合計132名の方にご出席いただきました。

### (3) 各種講演会及び研修会に関する事業（定款第4条3）

例会時特別講演

#### ① 実施期日：令和5年6月14日

演題：「私とコンクリートと高専60周年」

講師：都城高専 校長 田村隆弘氏

#### ② 実施期日：令和5年9月22日

演題：「スギ材の強度予測開発の研究(副題)スギ材の局所的な部位の変形抵抗」

講師：都城高専 機械工学科教授 高橋明宏氏

#### ③ 実施期日：令和5年12月15日

【霧島工業クラブ大賞】

・演題：「小型ピーマン選別装置の開発」

講師：都城高専 機械電気工学専攻2年 大前逸晟氏

【深山会大賞】

・演題：「TiO<sub>2</sub>を使った畜産の臭気改善」

講師：都城高専 物質工学科4年 岡原賢芳氏

【文化祭研究発表優秀賞】

・演題：「よみがえれ！竹の魅力！」

講師：都城高専 建築学科4年 津曲風花氏

### (4) 会員企業見学会及び先進企業視察に関する事業（定款第4条4）

#### ① 高専ロボコン九州沖縄地区大会出場マシンのお披露目会開催

期日：令和5年10月5日（水）（於：都城高専 第一体育館）

内容：高専ロボコン九州大会出場実機の見学会

会員企業を招待して対面式にて開催

「ロボット及びメカトロに関する研究の奨学資金」目録贈呈

② 企業視察研修会

実績なし

(5) 関係機関・団体との連携協調に関する事業（定款第4条5）

① （一社）宮崎県工業会 県西地区部会 通常総会及び懇親交流会

令和5年7月19日（水）都城グリーンホテルにて（一社）宮崎県工業会県西地区部会の通常総会及び懇親交流会が開催されました。通常総会后、当クラブ会員企業でもある九州北清株式会社の代表取締役社長前野慶太氏による「廃棄物リサイクルの取り組みについて」という演題で特別講演が開催されました。

② 第30回技術・研究発表交流会

産学官金等各機関による連携事業の推進を目指すことを目的とし、毎年「技術・研究発表交流会」にて、地域交流講演会（宮崎県産学官連携コーディネート講演会、イノベーション共創プラットフォームセミナー）、宮崎県産業振興機構共同研究事業成果報告、ポスター展示、発表（ディスカッション）が開催されますが、令和5年度は9月22日に宮崎市民プラザにて開催されました。

③ 都城市企業立地推進ネットワーク会議

都城市の産業経済の活性化及び市民の雇用機会の拡大に向け、官民一体となった企業立地推進の取り組みとして、市の企業立地に関するPR力及び企業立地に役立つ情報収集力の強化の為、行政、商工、農林業、学術研究、金融、インフラ等に携わる方々が参加し、企業立地の現状、取組、優遇制度の改正等について、意見交換を行います。令和5年度は11月20日に都城市中央公民館にて開催されました。

④ 都城工業高等専門学校・就職支援講演会

都城工業高等専門学校ではキャリア教育の一環として、本科低学年生（1～3年生）を対象とし、高専OB・OGをはじめとする企業人を講師に招き、毎年就職支援講演会を開催しています。特に、3年生は4年生の夏休みには全員インターンシップに参加することになり、翌年の春には実質的な就職活動が始まる為、なるべく早い時期から、企業研究をスタートすることが重要となっており、当クラブ会員企業がオンライン形式で講演しました。

実施期日：令和5年12月13日（水）

演題：「フードテクノエンジニアリングの魅力と働き甲斐について」

講師：フードテクノエンジニアリング（株）

フリーザーシステム部 塚本大雅氏

実施期日：令和5年12月20日（水）

演題：「フルタイムシステムと農業」

講師：(株)フルタイムシステム 開発部 足立興市郎氏

実施期日：令和6年1月10日（水）

演題：「社会人に求められる資質と人材」

講師：南国興産(株) 施設管理部 施設管理課 科木一寿氏

実施期日：令和6年1月17日（水）

演題：「(株)渡辺組の魅力と求められる人材像」

講師：(株)渡辺組 建築部 高吉克児氏・吉崎紫苑氏

⑤ 都城工業高等専門学校・合同企業説明会

毎年、都城工業高等専門学校と当クラブが共催し、翌年インターンシップを迎える本科生3年生全員（160名）並びに4年生及び専攻科生の参加希望者を対象に、キャリア教育の一環として、都城工業高等専門学校の都城高専第一体育館にて合同企業説明会を開催していますが、令和5年度は、定員の会員企業40社が参加しました。

⑥ 都城工業高等専門学校・第11回おもしろ科学フェスティバル後援

都城工業高等専門学校が、小中学生を中心とした未来ある子どもたちに、科学のおもしろさを伝え、将来の日本の産業界を支えるための人材育成に寄与する目的で開催した「第11回おもしろ科学フェスティバル」を後援しました。

開催日時：令和5年9月10日（日）

場所：都城高専

来場者数：852名

⑦ 令和5年度都城高専評議員会

都城工業高等専門学校の教育研究活動、地域貢献活動等運営に関する重要事項について審議し、学校長に対し助言を行うことを目的として設置されている評議員会に、毎年、評議員として当クラブ代表理事が参加していますが、都城工業高等専門学校では、評議員からの意見等を踏まえ、今後の教育研究や学校運営等に活かしています。本会議終了後、学内施設の地域連携テクノセンター及び図書館の視察を行いました。

開催日時：令和6年3月11日（月）

場所：都城高専図書館1階ICTみやまルーム

⑧ 令和5年度都城高専専攻科「創造デザイン演習」外部評価会への協力支援

都城高専専攻科では、将来必要となる幅広い知識や技術力、創造力、開発全体を掌握できるマネジメント能力等を修得・育成させることを目的として、「創

造デザイン演習」を開講していますが、本開講科目では、専攻の異なる学生がチームを編成し、与えられたテーマに沿って、これまで培ってきた各専門分野(機械・電気・物質・建築)における知識や技術力を生かし、社会実装を目指したモノづくり教育を行っています。その教育の一環として、製作物のアイデアや設計、試作品に関するプレゼンテーションについての外部評価会を2回に亘り開催しました。

実施期日：令和5年9月27日(水)

テーマ：「デジタルトランスフォーメーション」

実施期日：令和6年2月28日(水)

テーマ：「キャンプ」

場所：都城高専多目的ホール

外部評価員：株式会社坂田電機宮崎研究センター 課長 斎藤茂氏

⑨ 都城高専創立60周年記念事業への協力支援

都城高専は、昭和39年(1964年)の東京オリンピックの年に開校し、令和6年に創立60周年を迎えることとなります。当クラブとしましても、都城高専創立60周年記念事業へ寄付をはじめ各種イベント開催に向け協力支援を開始しました。

(6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条6)

実施事業なし